

図書館だより



愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館
第110号
2016年10月5日

10月27日から11月9日は読書週間です。



ブックリサイクル開催!

読書週間にちなんで、図書館ではブックリサイクルを行います。古くなった本、複数所蔵している本、家庭で不要になった本をリサイクル本として、活用したい方に提供する活動です。欲しい本が見つかったらお持ち帰りください。一人3冊まで。(最終日は制限なし) 来館をお待ちしています。

場所：瀬木学園図書館 出入口付近
日時：10月27日(木)～11月9日(水)
月～金 8時30分～16時50分
土曜日 8時30分～11時50分



「読書！」何がそんなにいいの？

こんな効果があるとされています!

1.語彙力アップ 読書をする中で、知らなかった言葉に出会うことで、語彙力を磨くことができます。言葉だけを見たり聞いたりして覚えるよりも、ストーリーとともに意味が脳に詰め込まれることによって、より記憶の中に残ると考えられます。知らない言葉が出て来た時は、辞書などで調べてみよう。

2.集中力アップ 読書が習慣化している人は、集中力がより長時間続くようになりますといわれています。途中で興味を失い、読書をやめても、無理やり読むことを進めるのはよくありません。新しい本を探し、読んでみることを繰り返す中で、自分が興味をもって最後まで読めるような本を選ぶ力もついてきます。そして、最後まで没頭して読み切る経験を重ねることで、集中力を高めていけるのです。

3.感受性アップ 登場人物になりきって、気持ちや行動に自身を投影しながら読み進めていきます。その結果、登場人物の気持ちに共感したり、まるでストーリーと同じことを自分が体験したかのような満足感を得たりすることで、豊かな感受性が育っていくといわれています。また、登場人物が自分とは全く異なる生き方や考え方をしている場合、その気持ちや考え方を理解することで、様々な考え方や価値観があることを知り、他者の存在を柔軟に受け入れられるようになります。

みんなも始めよう! 継続は力なり。

新しく仲間入り

「アニメージュ」



日本のアニメの「いま」がわかる! アニメ雑誌のパイオニア。詳細な情報やカラーページで読みごたえたっぷりの記事も満載!

「DAYS JAPAN」



戦争、原発、環境問題、社会問題、大手メディアが報じない世界を視ることができるフォトジャーナリズムマガジンです。

「Standard愛知」



高校総体・中学総体といった一般メディアでは取り上げられにくい競技も掲載。地元のヒーローたちのひたむきな姿、情熱に心躍らせる、愛知限定のスポーツグラフィックマガジンです。



本の虫の豆知識 & クイズ 第3問

夏休み中に公開された映画「君の名は。」を見た方も多いのではないのでしょうか?

この作品は作家であり監督でもある、新海誠の作品です。この映画のモデルとなった場所に人が押し寄せているそうです。『聖地巡礼』ですね。瑞穂高校から近い所では、岐阜県飛騨市のJR古川駅や、飛騨市図書館などがモデルになっているそうです。ここで問題です。図書館には「君の名は。」を始めいくつか新海誠の本があります。「君の名は。」以外の本のタイトルを3冊教えてください。



《前回のクイズと答え》

ブラジルの地図を描き、首都とリオデジャネイロの場所に印と地名を書き入れる。ブラジルの公用語は何語か?



※第3問の解答提出期限は、11月30日(水)です。

解答用紙は図書館カウンターにあります。不明な点は図書館員におたずねください。